

ミニミニマインズ ~博物館だより~

平成20年3月号 第155号

市民講座開催

3月1日(土)、講堂にて当館主催の市民講座が開催されました。学内外から約80名の聴講者が集まり、環境資源学研究中心の中川善兵衛先生(右の写真)の講話「生活の中のセラミックス」に耳を傾けました。身の回りにあるセラミックスの紹介の後セラミックスについての詳しい説明があり、講座の後半には質疑応答も行われました。

聴講者からは「大変興味深い話だった」「分かりやすかった」と言う声が数多く聞かれました。



子供科学教室開催

3月8日(土)、子供科学教室「ミクロの化石を見てみよう」が開催され、佐藤時幸館長と山崎誠先生の指導の下、子どもたちが微化石を観察しました。

はじめに、微化石についての説明と実体顕微鏡の使い方のレクチャーを受けてからいよいよ観察開始。子どもたちは、水洗いした地層(砂岩)から実体顕微鏡で有孔虫などの微化石を探し出し観察に熱心に取り組みました。教室の最後には、観察した微化石を写真にプリントアウトして記念にプレゼントしました。普段学校ではなかなかできない学習に子どもたちの興味は尽きなかったようです。

左上段写真の左側：佐藤館長、左中央の写真：山崎誠先生
左下段の写真：実体顕微鏡で微化石を観察する小学生たち

売店商品のご紹介

今回ご紹介するのはペーパーウエイト(右下の写真)です。

ガラス工房で一つ一つ丹念に作られた当館のオリジナル商品で、色はグリーン・ブルー・ピンクの3色となっております。ガラスの着色成分として、グリーンには酸化クロム(Cr_2O_3)や酸化銅(CuO)、ブルーには酸化コバルト(Co_3O_4)が含まれ、ピンクには酸化エルビウム(Er_2O_3)や酸化ネオジウム(Nd_2O_3)がやや多く含まれており、二色性ガラスの性質(白色光や太陽光ではピンク、蛍光灯ではブルー)を示しますので光の具合で

様々な表情を楽しむことができます。直径約6センチ、中央には工学資源学部のシンボルマーク入りです。

尚、当館の外観とさくらを写した絵はがき(1枚70円)も好評発売中です。これからの季節にぴったりですので、春の挨拶状としてどうぞお買い求めください。



ペーパーウエイト
一個 2,000円